

2年生 3学期の活動

中学年において 新型コロナの影響で活動に制限がされる中ですが、友だちに自分の考えを伝えたり最後まで聞いたりするなど、落ち着いて学習にとりくむことを大切にしながら、元気いっぱいすごしています。充実した一日一日をすごしてもらいたいと願いを込めて、活動の様子を紹介します。



【国語科】

「お話をつくろう」…3枚の挿絵から想像してオリジナルのお話をつくるという活動をおこなっています。登場人物のようすや、できごとなどについてペアで話し合いながらオリジナルのお話をつくりあげていきます。

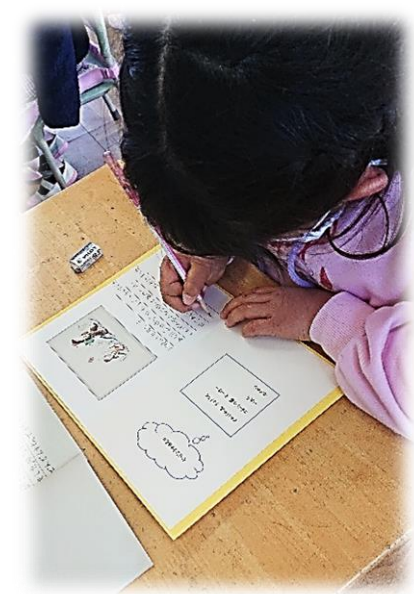
【生活科】

「絵本作り」(自分ものがたり)のようすです。友だちの赤ちゃんのころの写真、名前の由来にも興味津々です。絵本が完成した後、メモリアル品とともに発表会を計画しております。参観での発表が中止となりましたが、一年生の前での発表が決まり、気合十分です。



「いろいろな国のお話」…物語を一度聞き、あらすじや感想をまとめ、発表する活動をおこなっています。ここでは、韓国の『人食いとらのおんがえし』のあらすじについてまとめた文章を紹介します。

わかものがとらをたすけて、とらがおんがえしをします。わかものはどんどん生活がゆたかになっていって、さいごはとらのたのみでとらをころします。ないてわかものの心がいたんでいきました。【Aさんのノートより】 はじめ・中・おわりに気をつけながら、内容が簡潔にまとめられるようになりました。



【図画工作科】

色シャボン水(洗ざいと絵の具をまぜたもの)を画用紙にすくいにとって、もようを出し、筆ペンでふちどりをするので海の中のさまざまな生きものを表現しました。



シャボンもようをカメのこうらや、クラゲのからだに見立てるなど、とても美しい海の世界がひろがっていますね。

読書力のレベルアップを!

絵本から読みものに移行するための取り組みとして、ブックチャレンジがはじまりました。図書司書の高橋先生に協力していただき、2年生15人みんなで読む力のレベルアップを目指しています。

※作品は3段階にレベル分けされており、すきま時間を上手につかたりしながら読み深めていきます。

